



## 石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議

第143回(今年度第1回) 2025年5月20日(火)14:00~ 於: 石狩市民図書館



### 議 事

#### 1. 議長挨拶

#### 2. 経過報告

4月18日 石教振研究協議会

#### 3. 2025年度役員体制の確認

議 長 ○○○○ (花川中)

事務局長 ○○○○ (花川小)

次 長 ○○○○ (花川小)

研究グループ代表 ○○○○ (花川中)

調査研修グループ代表 ○○○○ (厚田学園)

※上記の他石狩市公立小中学校事務職員協議会三役(会長・事務局長・事務局次長)をもって役員会を構成します。

#### 4. 2025年度の具体的取り組みについて

##### <活動の柱>

- ①子どもの学ぶ権利の保障、
- ②生活の場としての学校づくり、
- ③市内各校事務職員が連携して取り組む(学校事務の確立のため)

##### <具体的な取り組み>

###### ①学校財政と学校事務の状況調査

- ・各校における学年教材費調査  
(※反省の中にあった「受益者負担額」調査について、実施方法を模索する)
- ・公費化教材、消耗品等調査  
→市内で統一する公費化教材の提案

###### ②調査活動の分析に基づく要望実現のための市教委との連携

- ・高速複合機導入に関わる組換額の調整と配分調整
- ・その他各校における課題の整理と市教委との連携

###### ③予算要望

- ・実態に応じた「予算要望書」の作成  
※2024年度「教育活動に係るバス補助金の予算充実」

#### ④「事務をつかさどる」の具現化に向けた実践

- ・夏季、冬季研修会時の講師を招いての学習会
- ・参加者による実践交流

#### ⑤その他実践交流

- ・いしかり子どもアンケートの継続

※連携会議で提案し、学校の実情に応じて実施の可否を判断。実施校については連携会議内で交流し、実施報告を市教委をはじめ各関係機関に還流

- ・就学援助にかかる資料の作成

※連携会議で作成し、資料として各校に配布。各校の実情により使用の可否を判断。

- ・日常実践の交流

※会議内に実践交流の時間を確保し、各校での課題の交流。

### 5. 2025年度各グループ計画について

本日は各グループ代表のレジュメに沿って、グループ毎に年間計画について協議して下さい。確認された年間計画については、次回連携会議で全体確認をします。

### 6. 実践交流

※財政財務活動にかかる実践や事務だよりやホームページ作成等の情報発信の実践はもちろんのこと、学校の中で事務が関わって『これまでのとりくみを変えてみた』という実践の発信を行っていきます。

### 7. 連絡事項

#### (1) 会議日程等の連絡方法について

- ① 連携会議に関する連絡・資料提出等は当面の間、電子メール（C4th含む）を利用します。

※会議案内や議案は当面の間、学校アドレスおよびC4th宛てに送信します。

#### (2) ホームページの活用について

- ① 会議案内や会議資料については、後日連携会議ホームページに掲載するので、いつでも確認することができます。

ホームページアドレス：<http://irenkei.sub.jp>

- ② ホームページの中の「会員のページ」に入るのにはパスワードが必要です。

ID：○○○○ PW：○○○○

※HPの更新は、事務局次長（花川小：○○さん）にお願いしています。

(3) 「石狩市公立小中学校の概要」（ＨＰ掲載資料）の更新について

※エクセルデータを後日各校に配布します。

(提出期日：2025年6月6日（金）)

今回お配りしたデータを使用し、作成願います。職種を確認の上、記載し、事務局次長(花川小：○○さん)まで返送願います。

※返信時、ファイルに学校名を付けて下さい。